

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 14 日

和歌山地方裁判所田辺支部

裁判所書記官 竹 下 昌 利

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 9 月 4 日から 令和 8 年 9 月 11 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 8 年 9 月 15 日 午前 10 時 00 分 和歌山地方裁判所田辺支部開札場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 8 年 10 月 6 日 午前 10 時 00 分 和歌山地方裁判所田辺支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 8 月 14 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、特別売却の買受申出日時は、上記特別売却実施期間中 (祝日を除く。) の午後 1 時から午後 3 時までです。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3, 250, 000 2, 600, 000	一括	650, 000	40, 698	6, 694
1	1, 600, 000				
2	1, 650, 000				



物 件 目 録

1 所 在 田辺市芳養松原二丁目
地 番 2313番12
地 目 宅地
地 積 118.50平方メートル

共有者 B 持分2分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 A 持分4分の1

2 所 在 田辺市芳養松原二丁目 2313番地12

家屋 番号 2313番12

種 類 居宅

構 造 木造セメント瓦葺2階建

床 面 積 1階 66.94平方メートル
2階 58.21平方メートル

所有者 A



物 件 明 細 書

令和 8年 7月 8日

和歌山地方裁判所田辺支部

裁判所書記官 竹 下 昌 利

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 田辺市芳養松原二丁目
地 番 2313番12
地 目 宅地
地 積 118.50平方メートル

共有者 B 持分2分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 A 持分4分の1

2 所 在 田辺市芳養松原二丁目 2313番地12
家屋 番号 2313番12
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 66.94平方メートル
2階 58.21平方メートル

所有者 A

令和7年(ケ)第14号
令和8年 2月25日受理
令和8年 5月20日提出

現況調査報告書

和歌山地方裁判所田辺支部

執行官 板谷和生

物 件 目 録

1 所 在 田辺市芳養松原二丁目
地 番 2313番12
地 目 宅地
地 積 118.50平方メートル

共有者 B 持分2分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 A 持分4分の1

2 所 在 田辺市芳養松原二丁目 2313番地12
家屋 番号 2313番12
種 類 居宅
構 造 木造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 66.94平方メートル
2階 58.21平方メートル

所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	和歌山県田辺市芳養松原2丁目15番24号	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☐ 公図（14条1項地図）のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 枚目図面のとおり	
	☒ 地積測量図のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	
占有者及び占有関係	☒ 土地共有者A ☐ その他の者（ ） 上記の者が下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
建物	物件2	
種類・構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者A ☐ その他の者（ ） 上記の者が居宅として使用し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある ☐ 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

1 表札等の表示

表札等はなかった。

2 本件土地の状況等

- (1) 本件土地の形状は、8枚目の地積測量図記載のとおりである。
- (2) 接道状況は評価書記載のとおりである。北東側が道路に面していて、本件土地は道路よりやや高くなっている。(写真1)
- (3) 本件土地は大規模分譲地内にある、ほぼ正方形の宅地である。道路に面している北東側以外には、土台として低いコンクリートブロックが埋められている。また、北西端部分には一部鉄製のフェンスが設置されていた。(写真1)
- (4) 北東側道路側の斜面には、少し道路にはみ出るかもしれないが、横にすれば軽自動車1～2台は駐車できるスペースがある。(写真1)

3 本件建物の状況等

- (1) 本件建物の形状及び間取りは、概ね9～11枚目の図面記載のとおりである。
- (2) 本件建物は平成11年1月築であり、築後約27年が経過している。シロアリの兆候は見当たらなかった。主な不具合部分は次のとおりである。
 - ① 玄関上の庇の屋根にシミのようなものが見受けられた。(写真2)
 - ② 1階和室の障子や襖がかなり派手に破れていた。(写真4、5)
 - ③ 同和室の天井に雨漏り跡があった。(写真6)
 - ④ 1階リビングや脱衣所の壁がタバコのヤニで汚れていた。(写真7、10)
 - ⑤ リビング入口のドアレール部分に傷があった。(写真8)
 - ⑥ 階段の板に大きな傷が付いていた。(写真12)
 - ⑦ 外壁や屋根もかなり傷んでいる様子で、補修や塗りなおしが必要と思われる。

4 その他

本件土地共有者らは親族であり、賃料等のやり取りはない。

以 上

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
債務者兼所有者A	この家には私が住んでいます。土地共有者Bは私の母で、土地共有者Cは私の妹です。賃料等のやり取りはありません。 私は体を壊していて働けないので、年金と生活保護で暮らしています。本件建物も古い建物なので、不具合部分は多少あります。詳細は執行官に述べたとおりです。 以前ベランダの排水溝が詰まって雨漏りしたことがありましたが、今は漏れていません。シロアリは見たことはありません。 もし建物内に動産類が残っていたら、それらは不要品なので買受人に処分してもらいたいと思っています。 以 上

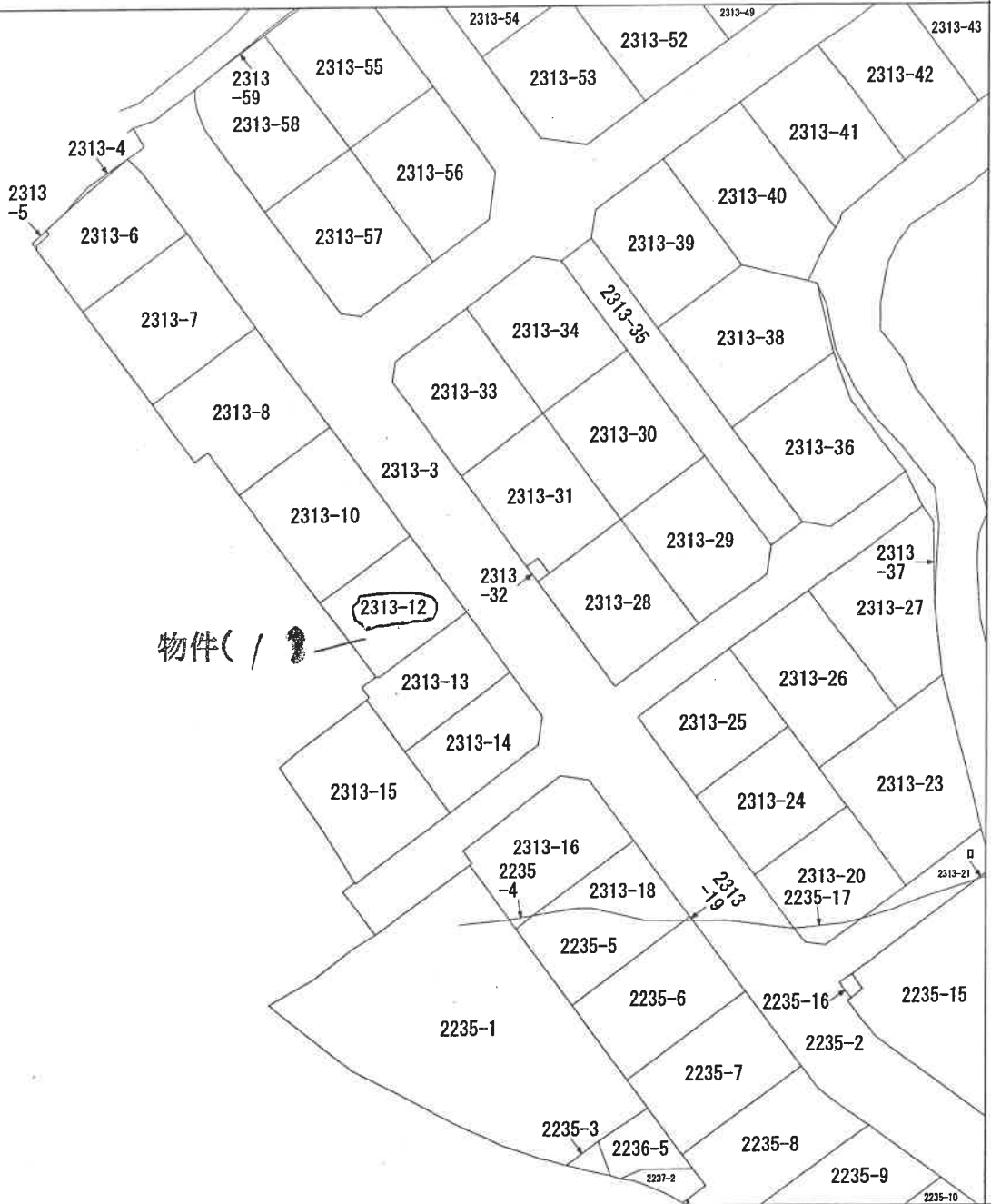
(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和 8 年 3 月 3 日 (火) 10 : 57 ~ 11 : 07	物件所在地	現況及び占有調査, 写真撮影
〃 13 : 15 ~ 13 : 25	和歌山地方法務局 田辺支局	登記等調査
令和 8 年 3 月 1 8 日 (水) 11 : 00 ~ 12 : 10	物件所在地	評価人と立入調査、写真撮影 債務者兼所有者 A から聞き取り
令和 年 月 日 () : ~ :		
令和 年 月 日 () : ~ :		
令和 年 月 日 () : ~ :		
令和 年 月 日 () : ~ :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者を同行した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は施錠されていたので、解錠技術者に解錠させ、立会人を立ち会わせて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)



2235-11
2313-22



A4
縮小



請求分	所在	田辺市芳養松原二丁目				地番	2313番12			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系又は番号記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

請求番号：6-1
(1/1)

(6 枚目)

公用

登記年月日：平成10年8月24日

036403

前 2313

地番 2313-3, 2313-4, 2313-5, 2313-6

土地の所在 田辺市元町字西松原

芳養松原二丁目

地番	面積	面積
1	1816.4647225	m
2	1.7236490	m
3	0.9777345	m
4	128.5889370	m
5	168.1788280	m
6	168.2061410	m
7	19.6278375	m
8	168.0601160	m
9	32.8368150	m
10	118.5050590	m
11	110.3387620	m
12	108.6481480	m
13	173.4320060	m
14	52.1817750	m
15	42.5741505	m
16	63.8310220	m
17	0.1490310	m
18	114.9694315	m
19	35.5004430	m
20	0.5482060	m
21	200.7820925	m
22	123.6610115	m
23	123.6643635	m
24	159.8209560	m
25	167.8020440	m
26	151.0322600	m
27	150.0214465	m
28	152.4331325	m
29	148.2815015	m
30	3.0175220	m
31	150.4124020	m
32	150.4883315	m
33	149.2686000	m
34	168.7409420	m
35	28.7129505	m
36	184.1823015	m
37	150.5403835	m
38	173.7626425	m
39	155.3524405	m
40	150.3823685	m
41	161.5593060	m
42	188.1292980	m
43	150.7729320	m
44	147.6602850	m
45	159.3441860	m
46	181.2236605	m
47	13.2162680	m
48	152.4060895	m
49	150.6578310	m
50	149.9130245	m
51	152.5318560	m
52	165.3785115	m
53	156.9309120	m
54	161.8929555	m
55	161.7579425	m
56	0.6106170	m
57	4.5188165	m
58		m
59		m
60		m

地番	面積	面積
公積	合計面積	残地
8769.5882595	6953.0756165	1816.5126430
	地積	1816.51 m

作成者

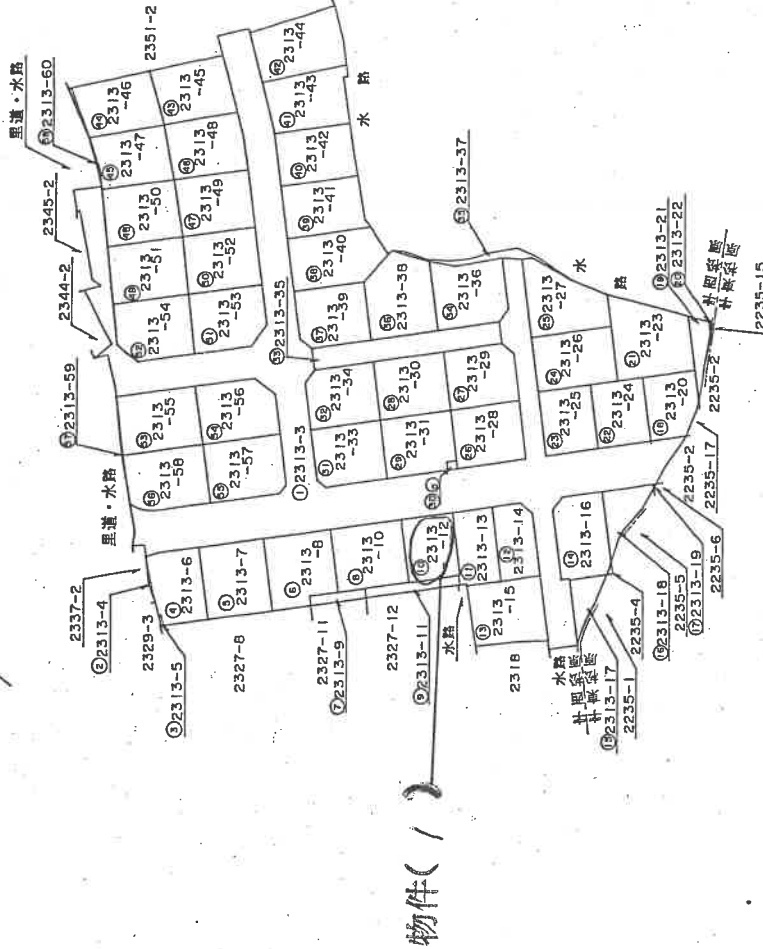
平成10年8月7日 作製

嘱託者

縮尺 1/1000

⑥.....2313-32

H 10.8.24



登記年月日：平成10年8月24日

036412

前

後・新・地・積・測・量・図

地番

◎2313-12

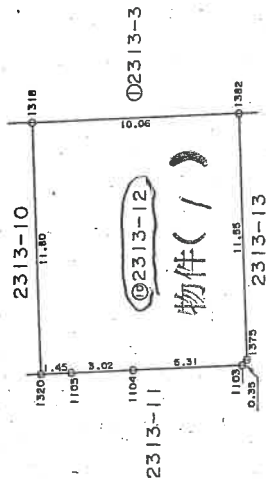
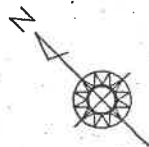
土地の所在

田辺市元町字西松原

芳義松原二丁目

求積表

地番	⑩2313-12	X_n	Y_n	$Y_{n+1} - Y_{n-1}$	$X_n \cdot (Y_{n+1} - Y_{n-1})$
NO					
1320	-250193.509	-59127.843	6.899	-1726085.018591	
1318	-250184.803	-59119.874	15.393	-3651094.703365	
1382	-250191.595	-59112.450	-0.395	98825.680025	
1375	-250200.089	-59120.269	-8.173	2044885.327397	
1103	-250200.107	-59120.623	-4.278	1070356.057746	
1104	-250196.527	-59124.547	-6.150	1538708.641050	
1105	-250194.486	-59126.773	-3.296	824641.025856	
		合計	237.010118		
		合計面積	118.5030590		
			118.50		



境界点 境界線の種類
① コンクリート刻

等級	名称	X座標	Y座標
Ⅱ	西ノ谷	-251653.120	-59048.500
Ⅲ	西松原	-249509.020	-58349.590

作成者

平成10年8月7日 作製

嘱託者

縮尺

1/250

A4判に縮小

登記年月日：平成11年2月4日

533865

各階平面図

H11.2.4

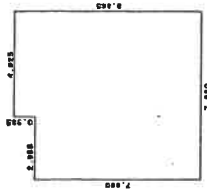
建物各階平面図

家屋番号 2313-12

建物の所在 田辺市元町字西松原2313番地12

芳養松原二丁目

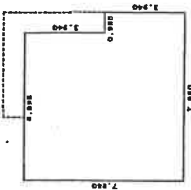
1 階



求積表

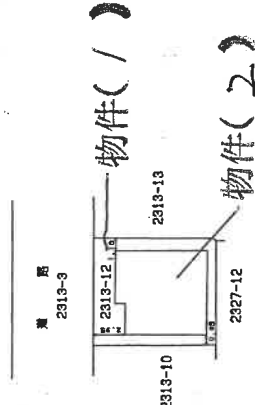
7.880	X	2.955	=	23.285400
8.865	X	4.925	=	43.660125
計				66.945525
床面積				66.94 m ²

2 階



求積表

7.880	X	6.895	=	54.332600
3.940	X	0.985	=	3.880900
計				58.213500
床面積				58.21 m ²



作製者

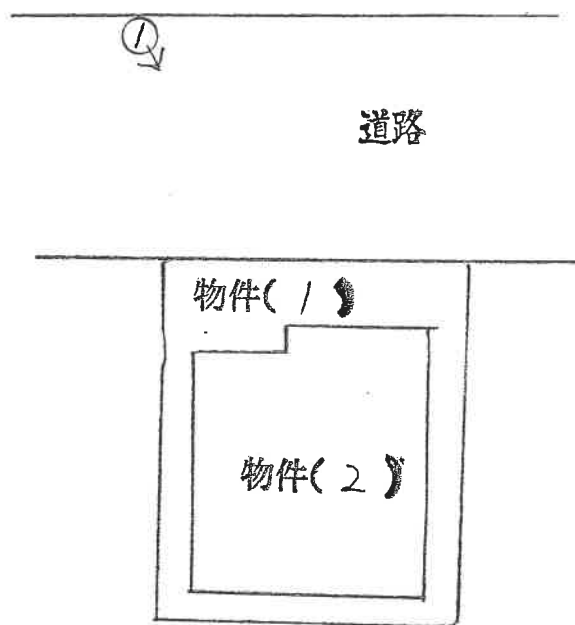
2.3 月 日 作製

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

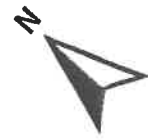
土地建物位置関係図



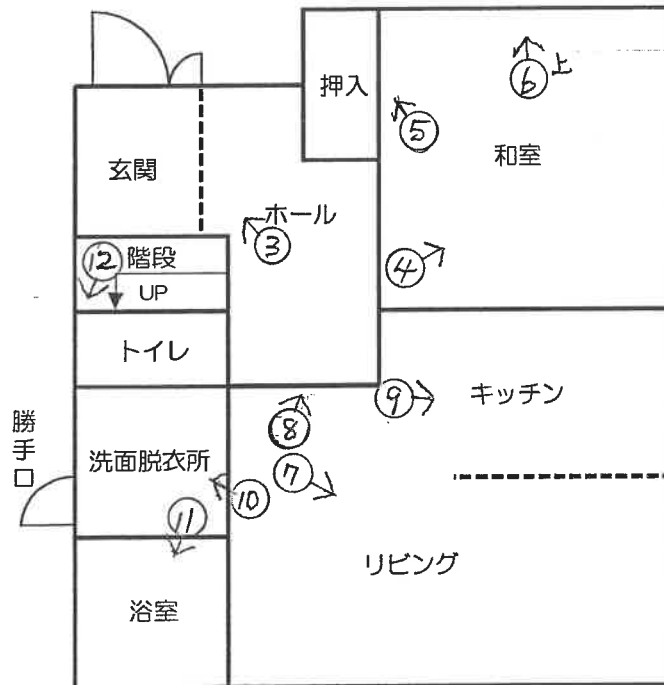
←○写真撮影位置・方向

(10 枚目)

建 物 間 取 図 〈令和7年（ケ）第14号〉

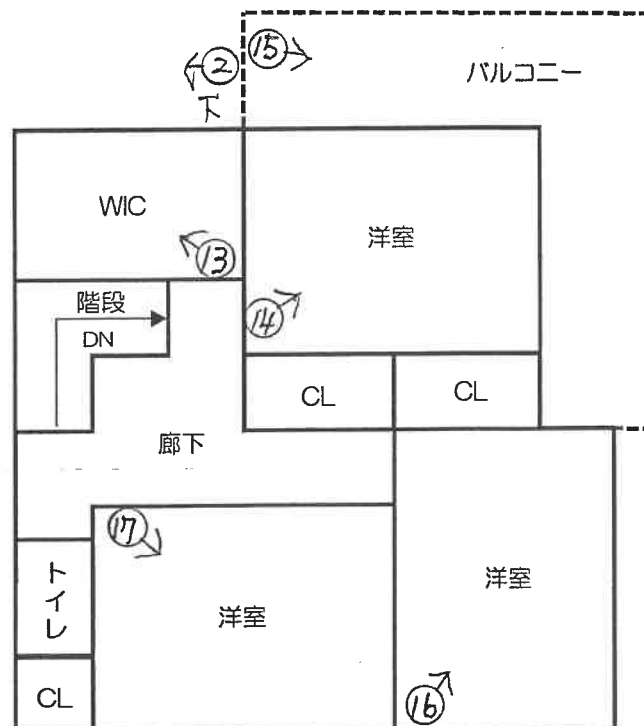


1階



2階

←○写真撮影位置・方向





1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14



15



16



17

令和7年 (ケ) 第14号
令和8年3月18日 現地調査
令和8年5月1日 評価

和歌山地方裁判所 田辺支部 御中

評 価 書
(土地・建物)

評価人 不動産鑑定士

渡邊 勉

第1 評価額

一 括 価 格		
金 3,250,000 円		
内 訳 価 格		
物件1（土地）	金	1,600,000 円
物件2（建物）	金	1,650,000 円

- 1 一括価格は、物件1～2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格を内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮しない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第 3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	「物件目録記載のとおり」	同 左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	「物件目録記載のとおり」	同 左
番号	特 記 事 項		
	住居表示：田辺市芳養松原 2 丁目 15-24		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR 紀勢本線「芳養」駅の南東方・道路距離約 550m (別添「位置図」参照)
付 近 の 状 況	当市郊外に存する一般住宅が建ち並ぶ既成の分譲住宅地域である。周辺では低山地や空地等も見られる地域で、最寄駅には概ね徒歩圏内に位置する。
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制)	都市計画区分 非線引都市計画区域 用 途 地 域 第1種低層住居専用地域 建 蔽 率 60% 容 積 率 100% 防 火 規 制 無し その他の規制等 建築基準法第22条指定区域、津波災害警戒区域、 宅地造成等工事規制区域、既存盛土等
画 地 条 件	規 模 : 118.50 m ² (登記面積は概ね正確と判断される。) 形 状 : 長方形 間口奥行 : 間口約 10.0m、奥行約 12.0m 地 勢 : 北東側接面道路から緩やかな北東向きの傾斜となっており、建 付敷地部分 (道路面より約 0.2~0.3m高い) は概ね平坦地となっ ている。 接面状況 : 中間画地
接面道路の状況等	北東側にて現況幅員約 8.0m (接面向い側の歩道 (幅約 2m) を含む) の舗 装市道 (建築基準法第42条1項1号道路) に概ね等高に接面する。
土地の利用状況等	対象地の利用状況 : 居宅の敷地
供給処理施設	上水道 有 ガス配管 無 (プロパン) 下水道 無 (浄化槽)
土 壌 汚 染 等	①周知の埋蔵文化財包蔵地には含まれない。 ②旧住宅地図 (昭和 52 年頃) 及び登記事項調査によれば、本件土地及びその 周辺は農地等であった模様であり、担当部局への調査等においては、本件土 地を含む周辺では特段の情報は無く、土壤汚染の有無は不明である。
特 記 事 項	①本件土地の形状は、所轄法務局備付けの地積測量図と概ね一致した。 ②本件土地は北東側間口以外の部分は周囲を低いコンクリートブロックが埋 められており、北西端部分には一部鉄製のフェンスが設置されていた。 ③本件土地の北東側の緩やかな傾斜部分は、少し道路からはみ出るかもしれ ないが、軽自動車 1~2 台分の駐車出来るスペースがある。

2 建物の概況及び利用状況

(物件 2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成 11 年 1 月 15 日新築 経過年数：約 27 年 経済的残存耐用年数：約 2 年
仕 様	構 造 ： 木造 屋 根 ： セメント瓦葺 外 壁 ： サイディング外壁等 内 壁 ： クロス貼り等 天 井 ： クロス、目透かし天井等 床 ： フローリング、畳等 設 備 ： 電気、給排水設備等 その他：
床面積（現況）	「第 3 目的物件欄」記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途： 居宅 間 取 り ：（別添「建物間取図」のとおり）
品 等	総合：普通 使用資材：普通 施工：普通
保守管理の状態	概ね普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	①本件建物は目視調査の結果、内外装や設備等で経年相応の劣化が見受けられた。特に目立った不具合等としては、玄関上の庇屋根のシミ、1 階和室天井の雨漏り跡、1 階リビング及び脱衣所の壁のタバコヤニ、階段床板の大きな傷等が認められた。 また外壁や屋根の経年劣化が認められることから、補修や塗り直しの可能性は否定できない。 ②目視可能な範囲では、白蟻等による浸食被害は確認出来なかったが、実際の被害の有無については不明である。 ③目視可能な範囲では確認出来なかったが、建築時期等から判断してアスベスト含有建材が使用されている可能性は低いと推察されるが、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	31,900	1.01	118.50	0.90	3,440,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査： 田辺（県）-3

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $49,500 \text{ 円/㎡} \times 99.7/100 \times 100/101 \times 100/153 \div 31,900 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位（北東）+1

◇地域格差： 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
 $100/99 \times 100/92 \times 100/165 \times 100/102 \div 100/153$

イ 個別格差：方位（北東）+1

ウ 地 積：所轄法務局備付けの登記簿記載の数量による。

エ 建付減価：最有效使用との乖離の程度、建物等の存続期間、更地化の難易の程度等、建物等と敷地の関連性を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察原価法を併用して求めた減価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 (㎡) ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	190,000	125.15	0.09	2,140,000

ウ 現価率

- ・経過年数約27年、経済的残存耐用年数約2年、観察減価率20%（経過年数及び管理の状況等を考慮して、減価率を査定）、残価率5%
- ・耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$\{5\% + (1-5\%) \times \text{経済的残存耐用年数} 2 \text{ 年} \div (\text{経過年数} 27 \text{ 年} + \text{経済的残存耐用年数} 2 \text{ 年})\} \times (1-0.20) \div 0.09$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

本件では物件土地の他の共有者にとって法定地上権は成立しないとされることから、本件では法定地上権は不成立であるが、法的保護の期待のある場所的利益を考慮した。

物件 番号	建付地価格（円）	土地利用権等割合		土地利用権等価格（円）
	ア	イ		ア×イ
1	3,440,000	0.20	場所的利益	690,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 （円） ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 （円） イ	占有減価 修正 ウ	市 場 性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額（円） （ア±イ）×ウ ×エ×オ
1	3,440,000	－690,000		0.97	0.60	1,600,000
2	2,140,000	＋690,000	1.00	0.97	0.60	1,650,000
一括価格（合計）						3,250,000

ウ 占有減価修正：必要なしと判断した。

エ 市場性修正：残置物の存在を考慮した。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 価格参考資料

1 地価調査価格 田辺（県）-3

所 在：田辺市明洋2丁目3981番54 「明洋2-6-18」

価 格：49,500円/㎡

位 置：JR紀勢本線「芳養」駅の南東方、道路距離約1,200m

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：169㎡

供給処理施設：水道

接 面 街 路：北東6.0m市道

用 途 指 定 等：非線引都市計画区域

第一種中高層住居専用地域（建蔽率60%、容積率200%）

地 域 の 概 要：一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域。

2 固定資産評価額（令和7年度）

物件1（土地）：2,642,550円

物件2（建物）：2,467,905円

第7 附属資料

1 位置図

2 付近案内図

3 公図写し

4 地積測量図写し

5 建物図面写し

6 建物間取図

7 現況写真

以上

物 件 目 録

1 所 在 田辺市芳養松原二丁目

地 番 2313番12

地 目 宅地

地 積 118.50平方メートル

共有者 B 持分2分の1

共有者 C 持分4分の1

共有者 A 持分4分の1

2 所 在 田辺市芳養松原二丁目 2313番地12

家屋 番号 2313番12

種 類 居宅

構 造 木造セメント瓦葺2階建

床 面 積 1階 66.94平方メートル

2階 58.21平方メートル

所有者 A